

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（令和5年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

2 設立年月日

昭和51年4月1日

3 代表者

理事長 久保山 雅彦

4 基本財産

5,000千円

5 北九州市の出捐金

5,000千円(出捐の割合 100.0%)

6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11人	0人	1人	10人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	10人	0人	0人	10人
職 員	76人	8人	2人	66人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 令和4年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和4年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和4年度は、平成24年度から開始し11年目となる事業で、北九州市と東京で本公演を行った「君といつまでも～Re:北九州の記憶～」、北九州で世界初演を迎えた「山海塾『TOTEM 真空と高み』」、

令和元年度の公演延期から3年後の実施となった「モノレール公演『きみをさがして』」等の創造事業4件、劇場開館より継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち+アーツ協働事業」、小学生を対象とした「子どもの劇場体験2022～職場体験編」等の学芸事業8件、北九州市出身松尾スズキ作・演出の「命、ギガ長スW(ダブル)」、三重県文化会館・長久手市文化の家と連携した、東京デスロック「再生」、マームとジプシー「cocoon」、マギー・マラン「May B」、KERA・MAP「しびれ雲」等バラエティに富んだ公演事業11件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業10件を実施した。(上記以外に計画していた公演事業1件が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止)

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和4年度は2021年ショパン国際コンクールに入賞したアーティストなどによる「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや、市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコインコンサート等を実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。また、コロナ禍で中止が続いていた「レディースコーラスフェスティバル」を4年ぶりに開催した。

2022北九州国際音楽祭では、音楽を通じて人々の気持ちが繋がって行くことを願い、「アンサンブルで行こう！」をキャッチコピーに掲げ、様々な編成や組み合わせで工夫を凝らした公演を実施した。特に、本市出身で一躍トップ・シーンに躍り出たピアニストの谷昂登と本市出身のNHK交響楽団コンサートマスターの篠崎史紀ほか、巨匠たちとのピアノ五重奏公演は、市内外に大きな反響を呼んだ。また、2年ぶりに海外オーケストラを招聘できたことは明るいニュースとなった。

情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「CulCul・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

また、地域文化の情報提供として、市民が気軽に文化芸術に触れる機会のさらなる創出を図るため、新たに北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」の製作・開設準備を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和4年度の発掘調査等については、発掘8件・整理16件、合計24件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
モノレール公演 「きみをさがして」	北九州モノレール内 9月2日(金)～3日(土) 2公演	[公演] 136人

北九州芸術劇場×山海塾共同プロデュース 山海塾「TOTEM 真空と高み」世界初演	北九州芸術劇場中劇場 3月18日(土)～19日(日) 2公演	623人
その他2事業	北九州芸術劇場、東京芸術劇場シアター イーストほか 4月～3月	計1,143人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
地域のアートレパトリー創造事業	[財ダンス] 【講師・振付】中村蓉 [ダンスインリーチ] 北九州芸術劇場小劇場 8月23日(火)～24日(水) [ダンス振付ワークショップ] 1月26日(木) [そらダン] 北九州芸術劇場稽古場 8月7日(日)	財ダンス [インリーチ] 33人 [ワークショップ] 32人 そらダン 56人
子どもの劇場体験 2022～職場体験編	北九州芸術劇場小劇場・創造工房・稽古場 12月24日(土)～28日(水)	18人
その他6事業 後掲：(5)支援事業1事業を含む	北九州芸術劇場、市内各所 4月～3月	計650人

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
ミュージカル「夜の女たち」	北九州芸術劇場中劇場 9月24日(土)～25日(日) 2公演	1,017人
KERA・MAP「しびれ雲」	北九州芸術劇場中劇場 12月17日(土)～18日(日) 3公演	1,450人
その他10事業 後掲：(5)支援事業1事業を含む	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 4月～1月 17公演等	計3,949人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、うち1事業1公演中止

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、様々なジャンルの事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
ゴジゲン第18回公演「かえりにち」	北九州芸術劇場小劇場 5月2日(月)～4日(水・祝) 4公演	359人

彩の国シェイクスピア・シリーズ 「ヘンリー八世」	北九州芸術劇場大ホール 10月14日(金)～16日(日) 4公演	4,223人
その他8事業 後掲：(5)支援事業4事業を含む	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～12月 29公演等	計5,862人

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
地元劇団等支援 (学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房ほか 4月～3月 6事業	1,469人

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第52回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館(門司・戸畑・若松)、黒崎ひび しんホール、北九州芸術劇場大ホール 5月16日(月)～23日(月) 7公演	2,501人
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月5日(日) 2公演	682人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
0才からの音楽会	[本公演] 響ホール 6月19日(日) [地域訪問コンサート] 児童養護施設双葉学園みのり 6月11日(土) 1回	[本公演] 中止 [地域訪問] 51人
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 2月18日(土) 1公演 [地域訪問コンサート] 市内特別支援学校ほか 9月8日(木)~9月9日(金) 4回	[本公演] 598人 [地域訪問] 95人

(2) 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
リサイタルシリーズ	[公演] 響ホール 6月~3月 5公演 [トークイベント] 響ホール 7月~11月 2回 [地域訪問コンサート] 香月中学校 6月24日(金) 2回	[公演] 2,413人 [トークイベント] 190人 [地域訪問] 226人
ワンコインコンサート	[公演] 響ホール 5月~2月 4公演 [地域訪問コンサート] 市民センターほか 8月~2月 6回	[公演] 1,725人 [地域訪問] 255人
その他1事業	響ホール 5月29日(日) 1公演	594人

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月26日(火)～27日(水)
早期教育プロジェクト2022 in 北九州	響ホール 1月14日(土)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第46回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月3日(日)	380人
第43回北九州市レディースコーラスフェスティバル	響ホール 3月18日(土)	685人
その他1事業	響ホール 4月～3月	—

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組んだ。

事業名	場所・時期等	入場者数
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 9月～2月	417人

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、35回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
有料プログラム 7公演	響ホールほか 8月14日(日)～12月3日(土)	3,359人
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月14日(金)～11月9日(水)	2,424人
特別プログラム 6事業	響ホールほか 7月10日(日)～11月12日(土)	614人
支援事業 6事業	響ホールほか 8月7日(日)～9月25日(日)	1,254人

協賛事業 1事業	北九州芸術劇場 大ホール 10月30日(日)	816人
----------	---------------------------	------

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、うち特別プログラム1事業、支援事業1事業を中止

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	響ホール 3月5日(日)	428人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』(年6回発行5・7・9・11・1・3月号/各10,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』(年3回発行7・11・3月10日号/各90,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数18,872人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 支援事業

市民の自主的な文化芸術活動や、国際文化交流に関する取組等に対して、経費の一部を助成した。予想を上回る多くの応募を受け、8月から二次募集を実施。

対象事業	交付件数
令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に実施される市民の文化芸術活動	103件

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和4年度		令和3年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,467	182,048	1,320	136,065	147	45,983
響ホール	4,590	38,550	4,564	30,311	26	8,239
大手町練習場	21,374	48,618	15,256	34,261	6,118	14,357
計	27,431	269,216	21,140	200,637	6,291	68,579

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで (指定管理)

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与した。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理事業等

令和4年度 折尾土地区画整理事業（東側地区）など8件の発掘調査を行うとともに、小倉城大手門前施設建築事業など16件の整理業務を行った。

2 報告書等の刊行

屋敷遺跡第2地点・若宮八幡神社裏遺跡など全10冊(10事業)の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和4年度に行った発掘調査のうち話題性の高い2遺跡について市民対象に報告会を実施した。参加者49名。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を下記のとおり実施した。

第1回	「縄文から弥生へ 農耕開始期の土器と石器 －屋敷遺跡第2地点1・2区の調査から－」
第2回	「オノノムラー能行遺跡第5地点と石斧作り－」
第3回	「城下町の暮らし－米町遺跡第4地点の調査から－」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は2,268名。

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行	年6回発行 5・7・9・11・1・3 月号 各10,000部	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーのほか、財団ホームページではPDF版を公開し情報発信を行った。

2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト『CulCul・かるかる』(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行った。各機関から情報収集を行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行った。さらに、SNSも活用し情報発信を行った。

併せて、市民が気軽に文化芸術に触れる機会のさらなる創出を図るため、市の文化芸術に関する情報を集約・発信するポータルサイトの令和5年度開設に向け、他団体の調査や、閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイト製作、開設準備を行った。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を当財団及び市内書店等で販売した。取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘! 考古学ノート」、「続 海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

Ⅲ 令和4年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和5年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	284,846,763	254,879,090	29,967,673
未収金	102,927,961	129,421,614	▲26,493,653
棚卸資産	79,178	0	79,178
前払金	1,056,130	1,193,870	▲137,740
立替金	0	28,098	▲28,098
流動資産合計	388,910,032	385,522,672	3,387,360
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	18,801,114	17,505,131	1,295,983
施設利便性向上事業積立資産	27,264,100	27,264,100	0
記念公演事業積立資産	29,585,300	30,000,000	▲414,700
情報発信力強化事業積立資金	40,000,000	20,700,000	19,300,000
埋蔵文化財整理活用事業積立資産	12,304,251	12,600,000	▲295,749
指定管理施設備品購入積立資産	10,700,000	0	10,700,000
特定資産合計	138,654,765	108,069,231	30,585,534
(3) その他固定資産			
什器備品	2,139,320	2,990,442	▲851,122
ソフトウェア	4,121,150	0	4,121,150
その他固定資産合計	6,260,470	2,990,442	3,270,028
固定資産合計	149,915,235	116,059,673	33,855,562
資産合計	538,825,267	501,582,345	37,242,922
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	162,032,660	177,814,810	▲15,782,150
未払消費税等	9,321,800	9,633,700	▲311,900
前受金	70,278,695	46,578,022	23,700,673
預り金	8,117,898	19,802,886	▲11,684,988
未払法人税等	368,700	744,100	▲375,400
賞与引当金	25,110,994	22,877,280	2,233,714
流動負債合計	275,230,747	277,450,798	▲2,220,051
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,801,114	17,505,131	1,295,983
固定負債合計	18,801,114	17,505,131	1,295,983
負債合計	294,031,861	294,955,929	▲924,068
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	5,287,106	288,620	4,998,486
指定正味財産合計	5,287,106	288,620	4,998,486
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	239,506,300	206,337,796	33,168,504
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(109,153,651)	(90,564,100)	(18,589,551)
正味財産合計	244,793,406	206,626,416	38,166,990
負債及び正味財産合計	538,825,267	501,582,345	37,242,922

2 正味財産増減計算書(総括表)

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	100	500	▲400
基本財産運用益計	100	500	▲400
特定資産運用益			
特定資産受取利息	500	1,000	▲500
特定資産運用益計	500	1,000	▲500
受取会費			
メンバーズ会費収益	625,165	489,000	136,165
受取会費計	625,165	489,000	136,165
事業収益			
指定管理事業収益	1,182,052,837	1,121,917,468	60,135,369
市受託事業収益	101,645,200	131,520,500	▲29,875,300
文化振興事業収益	90,800,775	59,286,482	31,514,293
出版事業収益	99,151	116,797	▲17,646
埋蔵文化財事業収益	42,027,000	40,438,000	1,589,000
手数料収益	2,839,404	1,893,699	945,705
商品販売収益	364,000	0	364,000
事業収益計	1,419,828,367	1,355,172,946	64,655,421
受取補助金等			
受取国庫補助金	67,359,038	70,833,806	▲3,474,768
受取地方公共団体補助金	167,782,484	144,924,999	22,857,485
受取民間助成金	5,984,000	130,000	5,854,000
受取補助金等振替額	288,620	262,020	26,600
受取補助金等計	241,414,142	216,150,825	25,263,317
受取負担金			
受取負担金	3,262,000	3,139,500	122,500
受取負担金計	3,262,000	3,139,500	122,500
雑収益			
雑収益	704,852	811,317	▲106,465
雑収益計	704,852	811,317	▲106,465
経常収益計	1,665,835,126	1,575,765,088	90,070,038
(2) 経常費用			
事業費			
仕入高	201,300	0	201,300
期末棚卸高	▲79,178	0	▲79,178
役員報酬	6,303,580	6,389,477	▲85,897
給料手当	206,704,644	208,959,497	▲2,254,853
臨時雇賃金	71,178,984	88,871,326	▲17,692,342
退職給付費用	1,295,983	2,674,064	▲1,378,081
賞与引当金繰入	23,484,005	20,789,748	2,694,257
福利厚生費	53,617,293	53,506,362	110,931
会議費	47,113	2,094	45,019
旅費交通費	3,744,040	1,586,930	2,157,110
招聘旅費交通費	31,822,012	27,486,735	4,335,277
通信運搬費	9,670,684	8,768,639	902,045

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
什器備品減価償却費	1,299,702	1,657,136	▲357,434
建物附属設備減価償却費	0	280,164	▲280,164
ソフトウェア減価償却費	69,850	0	69,850
消耗什器備品費	1,849,095	4,060,421	▲2,211,326
消耗品費	13,781,192	15,475,288	▲1,694,096
修繕費	6,139,474	8,095,961	▲1,956,487
印刷製本費	16,065,532	11,642,965	4,422,567
燃料費	239,950	404,595	▲164,645
光熱水料費	32,175,922	28,560,509	3,615,413
賃借料	26,231,877	24,781,631	1,450,246
著作権使用料	429,238	1,610,331	▲1,181,093
保険料	2,562,048	2,545,950	16,098
諸謝金	20,070,002	13,977,427	6,092,575
租税公課	38,802,555	39,942,408	▲1,139,853
支払負担金	456,126,842	417,895,192	38,231,650
支払助成金	26,100,000	39,659,000	▲13,559,000
委託費	505,625,685	445,830,764	59,794,921
工事請負費	1,799,600	1,310,100	489,500
支払手数料	8,018,269	5,275,044	2,743,225
広告宣伝費	18,629,102	16,706,410	1,922,692
諸会費	195,459	195,459	0
ケータリング費	1,576,932	1,525,442	51,490
雑費	2,557,396	6,294,345	▲3,736,949
事業費計	1,588,336,182	1,506,761,414	81,574,768
管 理 費			
役員報酬	358,000	230,500	127,500
給料手当	21,189,408	23,058,934	▲1,869,526
臨時雇賃金	3,588,598	0	3,588,598
賞与引当金繰入	1,626,989	2,087,532	▲460,543
福利厚生費	4,963,607	4,803,368	160,239
会議費	49,005	4,471	44,534
旅費交通費	346,670	214,860	131,810
通信運搬費	375,330	478,284	▲102,954
消耗什器備品費	36,828	13,640	23,188
消耗品費	570,941	582,757	▲11,816
印刷製本費	257,620	467,280	▲209,660
燃料費	16,103	15,777	326
賃借料	2,164,562	2,060,337	104,225
保険料	65,080	65,270	▲190
諸謝金	1,157,390	1,340,911	▲183,521
租税公課	2,127,645	2,204,992	▲77,347
支払負担金	24,000	65,000	▲41,000
支払助成金	4,040,000	0	4,040,000
委託費	782,760	598,950	183,810
支払手数料	25,300	8,935	16,365
諸会費	141,000	138,300	2,700
雑費	54,904	13,014	41,890
管理費計	43,961,740	38,453,112	5,508,628
経常費用計	1,632,297,922	1,545,214,526	87,083,396
評価損益等調整前当期経常増減額	33,537,204	30,550,562	2,986,642
当期経常増減額	33,537,204	30,550,562	2,986,642

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	33,537,204	30,550,562	2,986,642
法人税、住民税及び事業税	368,700	744,100	▲375,400
当期一般正味財産増減額	33,168,504	29,806,462	3,362,042
一般正味財産期首残高	206,337,796	176,531,334	29,806,462
一般正味財産期末残高	239,506,300	206,337,796	33,168,504
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	5,287,106	288,620	4,998,486
受取補助金等計	5,287,106	288,620	4,998,486
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	288,620	262,020	26,600
当期指定正味財産増減額	4,998,486	26,600	4,971,886
指定正味財産期首残高	288,620	262,020	26,600
指定正味財産期末残高	5,287,106	288,620	4,998,486
III 正味財産期末残高	244,793,406	206,626,416	38,166,990

IV 令和5年度事業計画

《概要》

当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営や文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

《文化創造事業の実施》

当財団が、令和元年度から5年間の指定管理者として運営する北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設等を中心に、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

北九州市の舞台芸術の拠点施設である北九州芸術劇場において、「創る（創造事業）」「育つ（学芸事業）」「観る（公演事業）」「支える（支援事業）」をコンセプトに、市民の多様なニーズに対応した事業を実施する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ 「イエ系」	北九州芸術劇場小劇場ほか 5月～11月 8公演等
ローカルアーティスト協働プログラム	市内ダンス教室等 4月～12月
その他1事業 後掲：(7)20周年特別事業1事業	北九州芸術劇場小劇場 2月17日(土)～18日(日) 3公演

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場、市内施設等 4月～12月
地域のアートレパトリー創造事業	北九州芸術劇場内、財団内各施設 4月～12月
その他5事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
「劇トツ×20分」2023 チャンピオン大会	北九州芸術劇場中劇場 7月23日(日) 1公演
ケムリ研究室 no.3 「眠くなっちゃった」	北九州芸術劇場中劇場 10月20日(金)~22日(日) 4公演
その他10事業	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 4月~3月 17公演等

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
Co.山田うん 2023-24 新作「ノクターン」	北九州芸術劇場中劇場 12月10日(日) 1公演
鈴木ユキオプロジェクト「刻の花」	北九州芸術劇場小劇場 12月23日(土)~24日(日) 3公演
その他10事業	北九州芸術劇場大ホール、中劇場、小劇場 4月~3月

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業を実施する。

事業名	場所・時期等
地元劇団等支援(学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場小劇場・創造工房 4月~3月 6事業

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第53回北九州市ファミリー劇場 -角笛シルエット劇場-	市内市民会館(門司・戸畑・若松)、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場大ホール 5月22日(月)~29日(月) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月3日(日) 2公演

(7) 20周年特別事業

開館20周年の節目に、「開かれた劇場」として市民が劇場や舞台芸術をより身近に感じ親しみを深める企画を実施する。

事業名	場所・時期等
市民とつくる演劇2024 キタゲキ劇団(創造事業)	北九州芸術劇場小劇場 2月17日(土)~18日(日) 3公演
キタゲキオープンデイズ	北九州芸術劇場内 8月11日(金・祝)~12日(土)

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
0才からの音楽会 ~オーケストラとやみの女王~	響ホール 6月10日(土)・11日(日) 2公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	響ホール 12月9日(土) 1公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
響ホール開館30周年記念 ガラ・コンサート	響ホール 7月30日(日) 1公演
リサイタルシリーズ	響ホール 6月~1月 5公演 (学校訪問ワークショップを併せて実施)
ワンコインコンサート	響ホール 5月~1月 4公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月24日(月)~25日(火)

合唱組曲「北九州」演奏会	北九州芸術劇場大ホール 2月18日(日)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業、(7)地域文化振興事業 1事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民の活動発表の場の提供等を通じて音楽活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第47回北九州少年少女合唱祭(育成事業)	戸畑市民会館大ホール 7月2日(日)
第44回北九州市レディースコーラスフェスティバル(育成事業)	戸畑市民会館大ホール 3月2日(土)
その他1事業	響ホール 4月～3月

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくりに取り組む。

事業名	場所・時期等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月～3月

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、36回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施する。

事業名	場所・時期等
有料プログラム 7公演	響ホールほか 10月14日(土)～12月10日(日)
教育プログラム 4事業	響ホールほか 9月7日(木)～12月7日(木)
特別プログラム 6事業	響ホールほか 6月25日(日)～12月10日(日)
支援事業 5事業	響ホールほか 7月22日(土)～10月8日(日)
協賛事業	市内で9月～12月に開催されるクラシック音楽等の公演を対象に公募

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	北九州芸術劇場大ホール 2月18日(日)

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』(年6回発行5・7・9・11・1・3月号/各5,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』(年3回発行7・11・3月10日号/各90,000部)の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1) 支援事業

「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」(北九州市文化振興の基本理念)の実現に向け、市民の自主的な文化芸術活動や、国際文化交流に関する取組等に対して、経費の一部を助成する。

(2) 総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行う。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和5年度は、令和5年度 旦過地区土地区画整理事業(魚町遺跡)など14件の発掘調査を行うとともに、令和5年度 折尾土地区画整理事業(東側地区)(末里遺跡)など15件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

「能行遺跡第5地点」など全8冊(9事業)の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会等を行う。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」(ポータルサイト)管理運営

閲覧しやすく使いやすさを備えたポータルサイトを活用することで、市内文化施設や文化芸術活動を行っている団体や個人を応援する仕組みなどの情報を、これまで以上に一元的に広く市民に発信し、市民の「アートがそばにある暮らし」の実現を目指す。

スマートフォン、タブレット端末、パソコンなどさまざまなデジタルデバイスに対応したレスポンスデザインを搭載し、多様な催事情報を提供する。SNSとの連動により、日々閲覧したくなるようコンテンツの充実を図り、幅広い層に向けて情報発信を行う。

2 北九州市芸術文化情報誌『かるかる』の刊行事業

北九州市芸術文化情報サイト「かるぼー」で公開している市内文化芸術・社会教育施設等での催事情報をまとめてフリーペーパー(冊子)として奇数月に年6回、定期刊行する。冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、モノレール各駅・JR駅(一部)などに設置し無料配布する。

また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応する。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を財団及び市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」、「きたきゅう発掘!考古学ノート」、「続 海峡の風」、「火野葦平とゆかりの人びと」、「北九州市の野鳥たち」、「川が変えたまち」、「門司港レトロ物語」、「ひろば北九州バックナンバー」

V 令和5年度予算
収支予算書(総括表)

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日 (単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	1			0	1
特定資産運用益			1	0	1
受取会費	1,260			0	1,260
メンバーズ会費収益	1,200			0	1,200
その他メンバーズ会費	60			0	60
事業収益	1,450,327	102,979	27,421	0	1,580,727
指定管理事業収益	1,029,085	97,889	27,421	0	1,154,395
市受託事業収益	143,261			0	143,261
文化振興事業収益	83,334			0	83,334
チケット収益	78,016			0	78,016
公演料収益				0	0
物販収益				0	0
受講料・参加料	2,829			0	2,829
その他事業収益	2,489			0	2,489
出版事業収益		150		0	150
購読収益		150		0	150
出版等事業収益				0	0
埋蔵文化財事業収益	194,647			0	194,647
発掘調査受託事業収益	194,612			0	194,612
受講料・参加料	35			0	35
手数料収益		4,355		0	4,355
チケット送付手数料				0	0
カード送付手数料				0	0
チケット販売手数料		1,000		0	1,000
自販機等受取手数料		3,000		0	3,000
その他手数料		355		0	355
商品販売収益		585		0	585
商品販売収益		575		0	575
その他商品販売収益		10		0	10
受取補助金等	237,821		8,125	0	245,946
受取国庫補助金	50,644			0	50,644
文化庁	50,644			0	50,644
受取地方公共団体補助金	174,711		8,125	0	182,836
市芸術文化振興	174,711		8,125	0	182,836
その他団体補助金				0	0
受取民間助成金	11,000			0	11,000
地域創造	11,000			0	11,000
その他助成金				0	0
受取補助金等振替額	1,466			0	1,466
受取負担金	3,105			0	3,105
雑収益		2,230	180	0	2,410
その他雑収益		2,230	180	0	2,410
施設利便性向上事業積立資産取崩	6,827			0	6,827
記念公演事業積立資産取崩	28,130			0	28,130

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
情報発信力強化事業積立資産取崩	19,962			0	19,962
埋蔵文化財整理活用事業積立資産取崩	3,634			0	3,634
経 常 収 益 計	1,751,067	105,209	35,727	0	1,892,003
(2)経 常 費 用					
事 業 費	1,839,309	116,037		0	1,955,346
期首棚卸残高		84		0	84
仕入高		128		0	128
期末棚卸残高				0	0
役員報酬	6,311			0	6,311
給料手当	263,196	5,177		0	268,373
臨時雇賃金	131,153			0	131,153
退職給付費用	2,438			0	2,438
賞与引当金繰入	23,009	476		0	23,485
福利厚生費	79,786	919		0	80,705
会議費	14			0	14
旅費交通費	11,691	63		0	11,754
招聘旅費交通費	43,706			0	43,706
通信運搬費	14,856	225		0	15,081
減価償却費	1,419			0	1,419
消耗什器備品費	2,743	204		0	2,947
消耗品費	23,125	2,767		0	25,892
修繕費	4,574	6,490		0	11,064
印刷製本費	23,172	70		0	23,242
燃料費	1,254			0	1,254
光熱水料費	7,000	35,215		0	42,215
賃借料	55,633	1,309		0	56,942
著作権使用料	1,105			0	1,105
保険料	4,316	200		0	4,516
諸謝金	27,094			0	27,094
租税公課	51,939	2,773		0	54,712
支払負担金	500,559	911		0	501,470
支払助成金	22,000			0	22,000
委託託費	485,826	58,962		0	544,788
工事請負費	7,646			0	7,646
支払手数料	8,240	64		0	8,304
広告宣伝費	30,508			0	30,508
諸会費	301			0	301
ケータリング費	1,976			0	1,976
雑費	2,719			0	2,719
予備費				0	0
管 理 費			38,777	0	38,777
役員報酬			635	0	635
給料手当			17,326	0	17,326
臨時雇賃金			2,519	0	2,519
退職給付費用				0	0
賞与引当金繰入			1,627	0	1,627
福利厚生費			4,464	0	4,464
会議費			8	0	8
旅費交通費			300	0	300
招聘旅費交通費			60	0	60
通信運搬費			580	0	580

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
消耗什器備品費			150	0	150
消耗品費			815	0	815
修繕費			50	0	50
印刷製本費			487	0	487
燃料費			39	0	39
光熱水料費				0	0
賃借料			4,000	0	4,000
保険料			100	0	100
諸謝金			1,529	0	1,529
租税公課			2,420	0	2,420
支払負担金			220	0	220
支払助成金				0	0
委託費			1,218	0	1,218
工事請負費				0	0
支払手数料			20	0	20
諸会費			175	0	175
ケータリング費				0	0
雑費			35	0	35
予備費				0	0
経常費用計	1,839,309	116,037	38,777	0	1,994,123
当期経常増減額	▲88,242	▲10,828	▲3,050	0	▲102,120
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益				0	0
過年度損益修正益				0	0
(2)経常外費用				0	0
当期経常外増減額				0	0
他会計振替額				0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲88,242	▲10,828	▲3,050	0	▲102,120
法人税等			1,000	0	1,000
当期一般正味財産増減額	▲88,242	▲11,828	▲3,050	0	▲103,120
一般正味財産期首残高	152,770	38,211	15,357	0	206,338
一般正味財産期末残高	64,528	26,383	12,307	0	103,218
II 指定正味財産増減の部					
受取地方公共団体補助金				0	0
一般正味財産への振替額	1,466			0	1,466
当期指定正味財産増減額	▲1,466			0	▲1,466
指定正味財産期首残高	4,749			0	4,749
指定正味財産期末残高	3,283			0	3,283
III 正味財産期末残高	67,811	26,383	12,307	0	106,501

VI 役員名簿等

1 役員名簿

令和5年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	久保山 雅彦	(公財)北九州市芸術文化振興財団理事長
理事	大島 まな	九州女子大学人間科学部教授
//	倉本 京子	梅光学院大学子ども学部特任教授
//	調 弘 誓	NHK 北九州放送局長
//	島田 亜希子	マリンバ奏者
//	民谷 陽子	北九州市民劇場事務局長
//	辻田 淳一郎	九州大学大学院人文科学研究院准教授
//	吉水 請子	極東ファディ株式会社取締役
//	龍 亜希	北九州芸術劇場プロデューサー
監事	堀田 靖治	北九州商工会議所総務企画部長
//	吉村 知泰	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況(令和4年度実績)

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	18,936	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者で、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	291	奈良崎電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	344	(株)北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	551	東芝エレベータ(株)	随意契約 (特命)	
			機械設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	219	三和産業(株)	随意契約 (見積合わせ)	
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(令 和4年度 折尾 土地区画整理事 業(東側地区) (発掘)	7,478	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(令 和4年度 中貫 弥生が丘1号 線道路改築事 業)(発掘)	11,468	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(令 和4年度 旦過 地区土地区画整 理事業)(発掘)	6,280	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(小 倉城大手門前施 設建築事業)(整 理)	6,000	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(令 和4年度北九州 市長野津田土地 区画整理事業) (整理)	29,135	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和4年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(屋 敷地区急傾斜地 崩壊対策法面工 事)(整理)	2,161	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
地域文化の情報 提供事業業務	12,888	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	3,273	瞬報社写真印刷㈱	指名競争入札	

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
		ホームページ作成にあたっては、既にある北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ制作に係る保守管理	155	㈱ジヤム	随意契約 (見積合わせ)	
合計	94,346		合計	4,833			